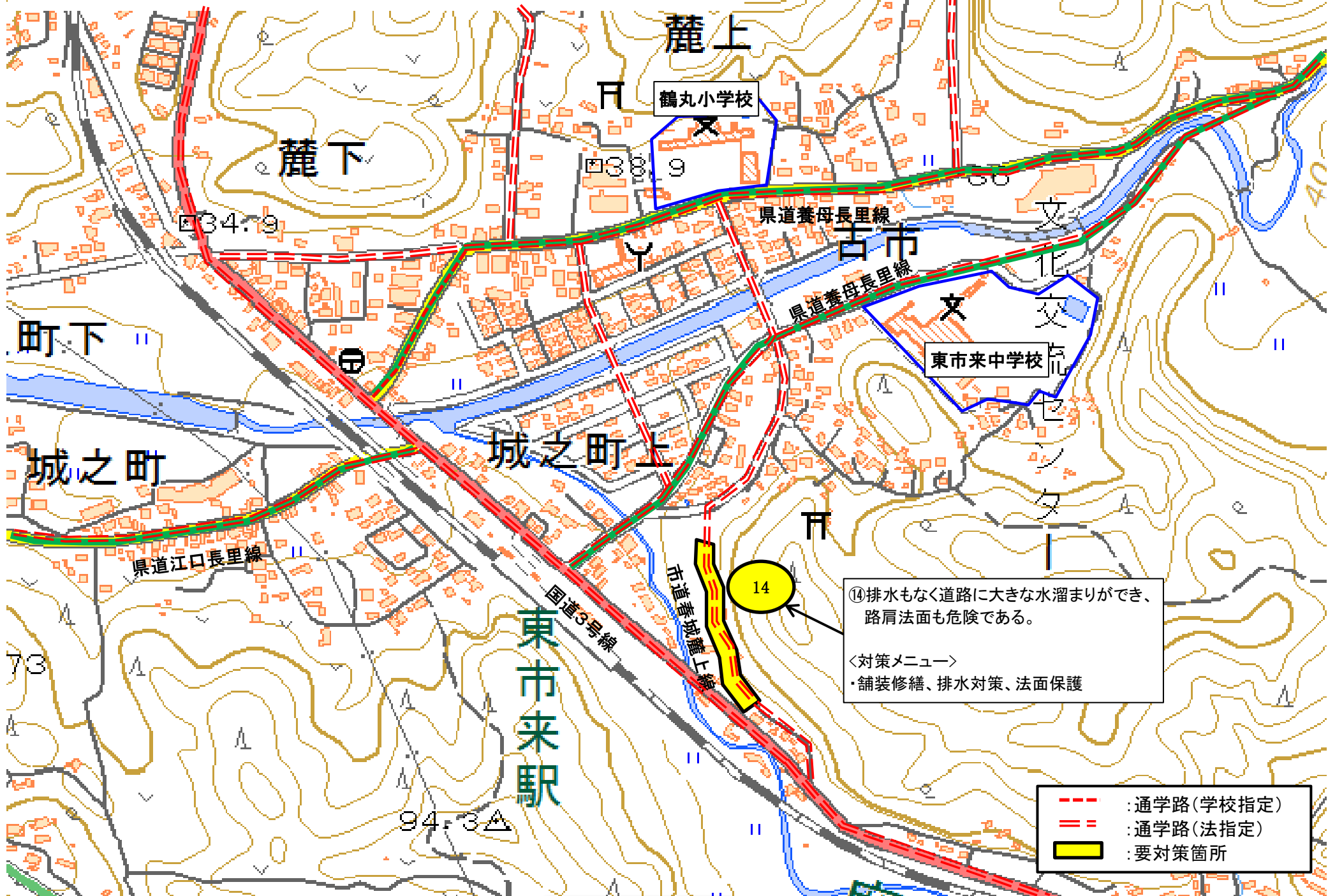


# 【通学路対策箇所図(東市来地域①)】

令和6年3月 時点

別添2-14





# 【通学路対策箇所図(東市来地域③)】

令和6年3月 時点



⑮～⑯幅員も狭く車両離合が困難のため、歩行者通行が危険である。

<対策メニュー>  
 ・道路改良、橋梁架替を伴う歩道整備  
 (区画整理事業にて対応予定)

⑳～㉔幅員も狭く車両離合が困難のため、歩行者通行が危険である。

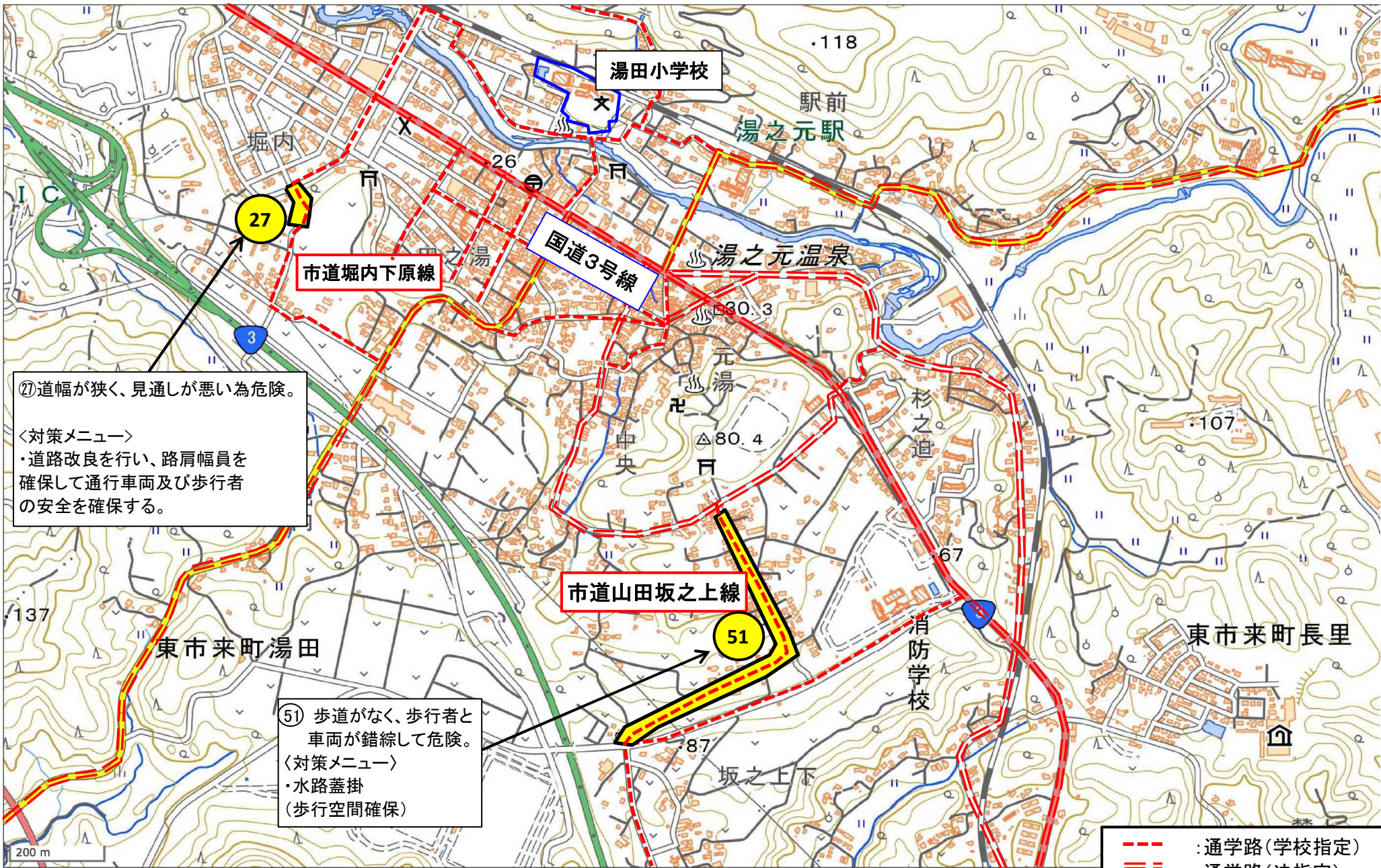
<対策メニュー>  
 ・歩道設置または拡幅(道路改良)  
 (区画整理事業にて対応予定)

㉔道幅が狭く、水路もあるため転落の危険がある。

<対策メニュー>  
 ・道路改良を行い、路肩幅員を確保して

--- : 通学路(学校指定)  
 == : 通学路(法指定)  
 ■ : 通学路(法指定)





②⑦ 道幅が狭く、見通しが悪い為危険。

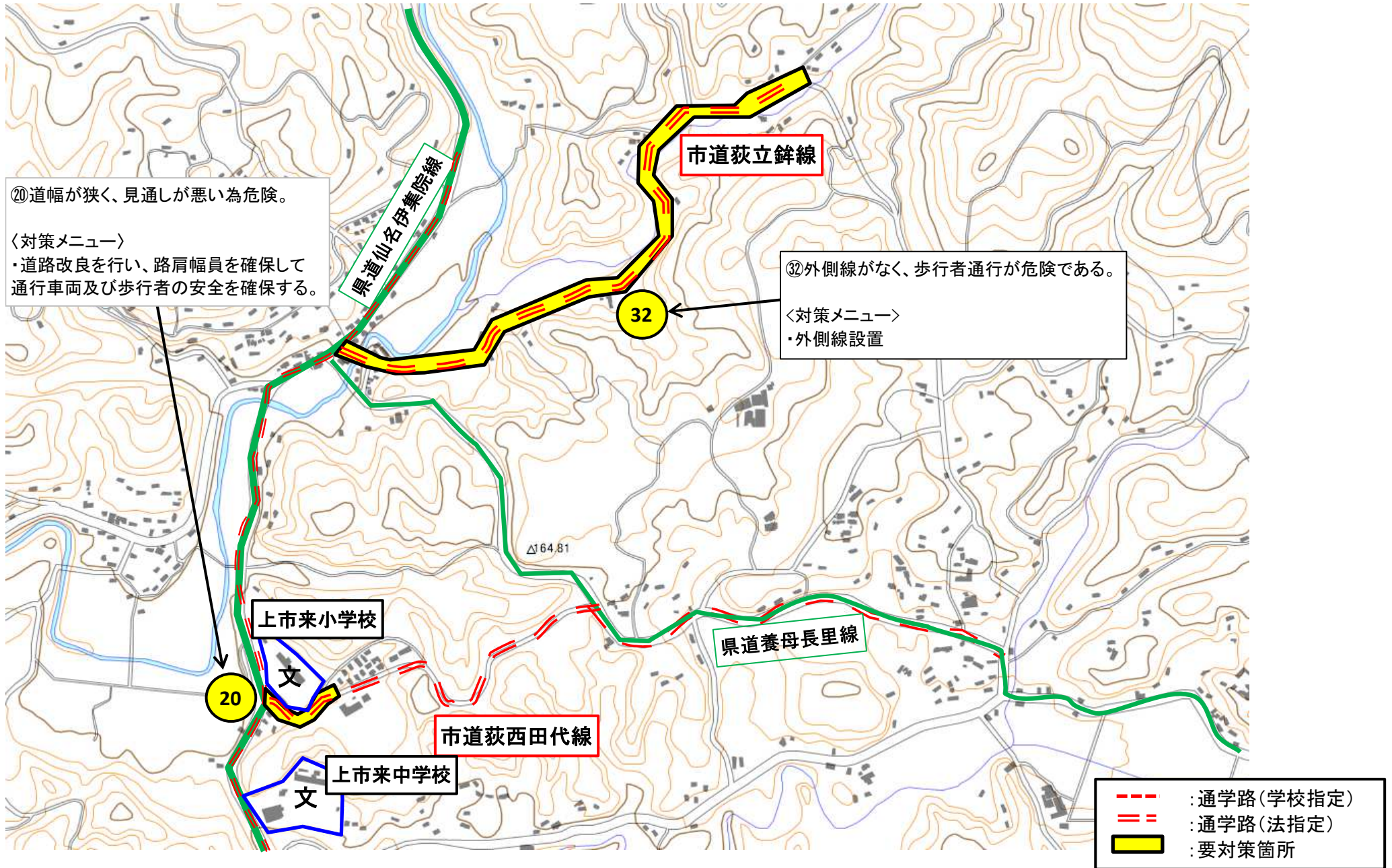
〈対策メニュー〉

・道路改良を行い、路肩幅員を確保して通行車両及び歩行者の安全を確保する。

⑤① 歩道がなく、歩行者と車両が錯綜して危険。

〈対策メニュー〉  
・水路蓋掛  
(歩行空間確保)

- : 通学路(学校指定)
- == : 通学路(法指定)
- : 要対策箇所



# 【通学路対策箇所図(東市来地域⑥)】

令和6年3月 時点



③1 幅員が狭く車両離合の際、歩行者通行が危険である。  
 <対策メニュー>  
 ・蓋版設置

⑤7 既設歩道の劣化が著しく通行不能で通行児童の安全確保が必要。  
 <対策メニュー>  
 ・歩道の整備

- : 通学路(学校指定)
- : 通学路(法指定)
- : 要対策箇所

